

放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 令和7年6月9日

2、開催場所 燕三条エフエム放送会議室

3、委員の出席

・委員総数 …… 8名

・出席者氏名…本間美加委員長、瀬戸明委員、野崎ミチコ委員、遠藤愛子委員
齋藤和也委員、諸橋美香委員、西山丈基委員

・欠席者氏名…堀越巖委員(レポート提出)

4、議題

(1)「live@morning」(5月16日8:30～8:55放送)「朗読日報抄」(5月16日8:55～9:00放送)

本間美加委員長

燕三条駅長です。祭りの話題が多い季節になり、活気が出てきました。ゴールデンウィークが終わり、新幹線の乗車率は前年比95%でした。まだまだインバウンドのお客が多い中、夏に向けていろいろ動きがあります。

5月には新幹線駅を使って「燕市vs三条市綱引き大会」があり、2回目は燕市の勝利で終わりました。今後も年1回の行事として根付かせていきたいと思います。

それでは、本日は新しい委員が参加していることもあり、自己紹介をお願いいたします。

各委員自己紹介

阿部取締役社長

再来年、弊社は開局30周年を迎えます。そんな中、営業、放送の面では人材不足や放送エリア、スポンサーに限りがあるなどハンデを抱えております。

開局当初弊社は「燕市、三条市、加茂市」をエリアにした放送を考えていましたが、加茂市だけ外れた形でスタートしました。その後、重大な災害が発生する中、弥彦村、田上町、加茂市と災害協定を結び、災害時の備えと新たなスポンサー獲得のため、外れていた加茂市といっしょにイベント放送を取り組みはじめました。コミュニティ放送は業績が良くありません。それを打開するため、信越総合通信局のご理解をいただき、今後エリア拡大を図るため大崎山送信所のアンテナ改修を行い、11月の再免許後から取り組みます。

今後も動きがありましたらご案内いたします。本日もよろしくお願いいたします。

齋藤委員

朝の番組で、地域の情報がふんだんに盛り込まれていました。今回は「三条まつり」が放送されていました。よかったです。声だけの情報で伝えるのは大変だと思いますが、放送内容はいいです。詐欺防止啓発の声がけもよかったです。このような番組はラジオを主に聴いている人にはよいです。

「商工会議所ニュース」は「行事がありません」で終わっていましたが、何かしらお知らせなどの情報をお知らせすればいいんじゃないでしょうか。たとえば、青年会議所の話題をながすとかあっても

いいと思います。

番組内で流れていた「北島三郎さんの『まつり』」もいいですね。

『朗読日報抄』の内容ですが、居酒屋の話でしたでしょうか。日常の様子が受け取られてよかったです。

番組として、若者とのコラボがあるといいですね。

本間委員長

「live@morning」は、地域話題が多く、身近に感じました。新潟日報ニュースを取り上げる基準は何ですか？

「三条まつり」の話題は取材もあって臨場感が感じられました。ほかにも、天気予報などもあり、いいですね。

「朗読日報抄」は「日報抄」を読まない人にとっていい番組です。

事務局

新潟日報ニュースは、毎日3回(1回につき3～5本)配信があり、それを担当者がピックアップし、ニュースの時間に読んでいます。

諸橋委員

「live@morning」は、もう少し読み練習してほしいです。

「会議所ニュース」は「ありません」ではなく、情報を見つけて放送してほしいです。お知らせでもいいと思います。

「三条まつり」は臨場感あってよかったです。ただ、取材音源が長く感じました。ところどころ説明があるといいです。例えば「さきとも」と一言で終わるよりも、どんな意味なのか役割なのかを話されるともっといいです。言葉を聞いてもわからない人がいると思うので。

「朗読日報抄」は、読みがしんみりしすぎて暗いイメージです。爽やかな声で読まれるといいかなと思いました。

本間委員長

私も諸橋委員と同じで、いきなり取材の音源が流れてきたとき「なんだろう」と思いました。はじめに「三条まつり」のことに触れたほうが、内容に入れたかなと思いました。

西山委員

初めてのことで、何をすればわからなかったです。同録CDも送られてきましたが、聞く機会がなく申し訳ございません。社内では、燕三条エフエムが常に流れる環境ではないのですが、「旅行事業部」だけは流れています。スタッフが番組が好きで毎日聴いています。次回からしっかりと聞きたいと思います。

遠藤委員

読み手の竹内さんが、言葉の頭の読みが弱くて聞き取れないところが多くありました。例えば、「おはようございます」とか。固有名詞の頭の音が弱いと途中で何おはなしをしているのかわからなくなるので。年寄りの耳は聞こえが悪くなって……。若い人の独特の話し方なののでしょうか。

「三条まつり」のインタビューを聞いて思ったのですが、燕市のおまつりは、三条に比べ地味だなと思います。

「朗読日報抄」は、読みの速さはいいいのですが、もう少し抑揚があるといいですね。

瀬戸委員

ニュースの読みは、もう少し勉強されるといいですね。「リンゴ病」や「国道8号線の橋」のことなど、もう少し詳しく聞きたかったです。

「会議所ニュース」は、諸橋さんが言った通り、行事予定がない時は、おしらせなどいろいろな話を言ってほしいと思いました。

「天気予報」はポイント予報、例えば、下田地域の天気とか、燕市街地の天気とか。「三条まつり」のレポートは、240点の出店があったとか、来場者数のことを話されていましたが、距離感などわかりやすい言葉で説明があるのもっといいと思います。奴さんに聞いた話はよかったです。

阿部社長

天気のポイント予報ですが、県央エリアや県内の予報ってほしい同じなんです。昔はポイント予報もありましたが、情報料が高く、なかなか難しいです。

瀬戸委員

上越市の詐欺の話ですが、燕警察署や三条警察署などからも話を聞いてみてもいいのではないのでしょうか。

「朗読日報抄」は、もう少し明るい声で読んでもいいと思いました。最後に「今日も一日頑張りましょう」と一言入れてもいいと思います。

野崎委員

「日報抄」はいい声で私は好きです！「三条まつり」は取材の内容が良かったです。最後の今日の番組の紹介で「ワイ女」の内容を紹介されていて良かったです！

この30分は中身が充実していていいです。明るく話されていていいですよ！

ニュースの読みで「建物」を『けんぶつ』と読んでいました。『たてもの』だと思うんですが、アナウンサー同士で勉強会を開いてみるのも一考ではないでしょうか。あと、早口かなと思いました。

阿部社長

コミュニティFMはほとんどの局が「ワンマン」です。つまり、ひとりで、原稿チェックし、機械を操作し、放送を進めていく。BSNさんは、ディレクターがいてミキサーがいて、ADがいて、そしてしゃべり手がいて集中できる。選曲もスタッフがする。コミュニティFMは相当のハンデがあります。人材もなかなか揃いません、今後の課題です。

瀬戸委員

アナウンサーは「ゆっくり、大きな声で、ハキハキと」ですね。

堀越委員(レポート提出)

「live@morning」のオープニングは、スタジオからの風景説明、「オオヨシキリ」「小林一茶」の話でリスナーのつかみはOKです。期待感大きくなりました。続く「新潟日報ニュース」は4項目(リンゴ病、NHK 公用車契約、国道8号線、新発田フレーム切手)でした。無駄なニュースはないと思いますが、県央リスナーに親和性の高いニュース項目の選択はありますか？

「会議所ニュース」では、お知らせするイベントがないとのこと。わざわざコーナーにする必要性はあるのですか？コーナーを生かすなら、何らかの会員のニュースを伝えることが重要ではないでしょうか。新製品の案内、グッドデザイン受賞ニュース、募集ものなど。

「天気予報」の提クレがぐどいように感じました。取材もので「三条まつりと燕まつり」。お神輿の押し問答(現地音)や驚くほどの人出のようす、行列のなかに女性2人の活躍、商店街のアーケード撤去に紅白幕がないこと、広く感じられたことなどを伝えたことはよいと思います。そのあとは、「今週

は燕まつりの紹介」。萬燈・お玉さん・星野宮司・・・スタッフ不足でミャンマー人留学生を受け入れたことなどの紹介もよかったと思います。だから、そのあと流れた曲が北島三郎「まつり」。朝からサブちゃん？

要望は「県央地域の交通情報」についてです。放送すればリスナーのニーズは高いと思いますが、情報取れるんでしょうか？

「朗読日報抄」は、もともと日報のベテラン記者による「コラム」ですから、メッセージ性や文章力とも優れた内容です。アナウンサーによる朗読は、リスナーにとって価値ある情報だと思います。

(2)その他 次回の番組審議委員会の日程について
次回開催は、7月を予定。

5、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容方法及び年月日
自社放送 令和 7年 6月 10日(火)
書類のエントレンスホールへの備置き 令和 7年 6月 11日(水)
自社 HP 上に記載 令和 7年 6月 12日(木)

6、その他、参考となる事項
特になし。